令和4度学校評価の結果を受けて　2年課題と対策

課　　　　　　　題	対　　　　　　　策
○あいさつ	○教室だけでなく、廊下でのすれ違い時など校内での挨拶を強化する。 ○代議員会の議題に対して「校内挨拶強化」の対策を行い、挨拶運動を実施する。 ○同上　「登下校挨拶運動」を実施する。
○基礎学力	○受験テキスト「新研究」を積極的に活用する。宿題の実施は当然だが、家庭学習を「新研究」を中心に行うこととする。具体的には学年全体一斉に５教科（国、理、英、社、数）を各曜日に割り当て、毎日確実に提出させ、点検を徹底する。 ○点検は担任だけでなく、副担任等学年教職員全員で行う。忘れた生徒には当日中に割り当てられた範囲の問題をさせるなどして、家庭学習を定着させる。 ○別室登校の生徒で基礎学力が定着していない生徒には、学年教職員が付き添って個別指導をする。 ○各学級の１分間スピーチで「私の家庭学習」（仮称）の発表旬間を設けて、家庭学習の定着を促すとともに、他者のやり方に学ばせる。
○家庭学習	○全家庭に学年で「我が子の家庭学習」アンケート（仮称）を実施し、保護者から見た我が子の学習の現状と課題や願いを把握して対策をする。 このアンケート結果も分析して再度各家庭に広報する。

令和4度学校評価の結果を受けて　２年課題と対策